

千葉大学教育学部附属中学校



専用日本語キーボードが付いているのでノートPCと同様に使えます 「一番大きな効果は生徒の情報活用能力が高まった点です」

県内唯一の国立大学法人の中学校であり、古くから広く認知されており、長い歴史に支えられ、伝統校として、自由な校風の中にも自主性・自律性を重んじた教育が実践されている。それは本校の学校教育目標である「自己理解・自己決定・自己実現」に裏付けられている。

また、当校は教育実習生の指導や教育研究校としての使命を担っているの
で、教育研究の一環として、以前から情報教育にも力を入れて取り組んで
いる。

【取材日:2016年7月11日】

URL : <http://www.jr.chiba-u.jp/>



CLIDE W10A の優れている点

- ・Windows OSのため家庭のパソコンで作った資料を簡単にタブレットで編集可能
- ・フルサイズUSBが付いているので、パソコンとのデータのやり取りが簡単
- ・コストパフォーマンスに優れ低価格であるため、保護者の負担軽減に貢献
- ・本体背面でカーソルを操作できる「背面タッチパッド」で生徒が発表する場面で大いに活用
- ・入力しやすいキーボードが付いているので、ノートPCとしても使え、1台2役として活用可能



導入前の課題

- ・コンピューター室などに設置されていたため、必要な時にいつでも利用できる環境ではなかった。

導入後の改善

- ・単なる文字入力能力だけでなく、情報の取捨選択など情報活用能力が高まった。
- ・授業以外の様々な教育活動の中で活用でき、書類の編集・作成作業の効率化に役立っている。

導入の背景

◎色々な製品がある中でなぜCLIDE製品を選んだのですか？

フルサイズUSBがついていて予算内のタブレットはCLIDEでした

【三宅先生】本校は教育委員会に属している学校ではありませんので、自治体からのサポートはなく、全て自前で揃える必要があります。これは普通の学校とは異なる特殊な事情と言えますが、そうなると保護者の方に負担していただくこととなりますので、タブレットの上限をキティングやソフトウェアのライセンスの費用も含めて5万円としました。

取材協力



国立大学法人
千葉大学教育学部
特命教授
附属中学校 副校長
三宅 健次先生



国立大学法人
千葉大学教育学部
附属中学校 教諭(技術)
桐島 俊先生



国立大学法人
千葉大学教育学部
附属中学校 教諭(理科)
藤澤 隆次先生

この5万円以内という最優先の条件に加えて、Windows OS搭載のタブレットという点も必須ポイントでした。ほとんどの家庭ではWindows系のパソコンを持っておられますので、生徒のタブレットがWindows系であれば、家庭のパソコンで資料を作って、それを自分のタブレットに入れて編集することもできます。

この点に関連していますが、CLIDEを選んだ重要な要素の一つが、フルサイズUSBポートが付いていた点です。このインターフェイスを使えば、USBメモリーにコピーして、簡単にデータのやり取りができます。本校とお付き合いのあるシステムベンダーさんに候補となる製品を2、3種類、提案していただきましたが、CLIDEは本校が求めているものに一番近かったと言えます。

◎CLIDEタブレットを導入された施設、規模を教えてください。

新入生4クラス 150台のCLIDEタブレットを導入

【三宅先生】タブレットの導入に関しては、3年間で生徒全員が1人1台タブレットを持つという計画で進めました。1年目は1年生全員にタブレットを持たせ、翌年はその年の新入生にタブレットを持たせ、3年目となる今年の新入生にもタブレットを持たせて、ようやく中学校の生徒全員がタブレットを持つことになりました。今年の新入生からCLIDEタブレットを採用しましたので、CLIDEの導入台数は、1年生4クラスで約150台です。

◎CLIDEタブレットの優れていると思った点は何ですか？

フルサイズUSBと背面タッチパッドは非常に有用

【三宅先生】フルサイズUSBが使えるので、家庭のパソコンで作った資料を、簡単に自分のタブレットに入れて編集ができるので大変便利です。それから画面が大きい。

10インチのほうがやっぱりいいですね。低価格である点も高評価です。



タブレットの背面でカーソルを操作できる「背面タッチパッド」機能

さらにCLIDE W10Aのアピールポイントである「背面タッチパッド」を搭載している点は、今後、総合的な学習の時間で生徒が発表する場面で大いに活用されると思います。

miniHDMI端子搭載なのでプロジェクターとの接続も簡単

HDMI端子がmicroHDMIではなくminiHDMIだという点も良かったと思っています。生徒はPowerPointで作った資料をプロジェクターに映して発表するのですが、自分たちでHDMIケーブルをタブレットに繋ぐと、大人よりも粗雑に扱いますので接続部分の端子を壊してしまうことがあります。microHDMIですと挿し口が小さくて弱いのでどうしても折れやすいのですが、miniHDMIのほうは、挿し口が大きく接続部分の耐久性があります。

バッテリーの持ち時間も、カタログのスペック表には約4時間(HD動画再生)とあり、多少心配しましたが、毎回、授業で使うわけではありませんので、自宅できちんと充電してくれば、丸一日、問題なく使えています。

文章をまとめる、レポートを書くにはWindowsが適しています

入力しやすい専用日本語キーボードが付いているのも気に入っています。ノートPCと遜色がない形で使えています。Windows系のタブレットを採用したのも、文章を作ってまとめることが多いからです。小学校ですと文章を作成するよりも視覚的に学習することが多いので、iPadを導入する学校が多いと思います



ノートPCとしても使用可能。

が、中学校から高校にかけては文章をまとめたりレポートを書いたりすることが多くなりますので、Windows系のほうが適しています。

◎CLIDEをどのように使われていますか？

教育支援ソフトの利用や、デジタルデータの共有で協働学習を実現

【桐島先生】技術の授業では、教育支援ソフトを使って、生徒の意見をアンケート集計して、その結果をプロジェクターからスクリーンに投影したりしています。またある生徒の画面だけを大きく投影して、そのデータを生徒のタブレットに転送したりすることもできます。デジタルデータで色々な話し合いをしたり、共有したりという協働学習ができています。



技術の授業の様子。タブレットに記入した生徒の意見をスクリーンに投影して、話し合っている。



タブレットに自分の意見を書き込んでいる。

生徒の学習意欲も向上

授業以外の利用としては、夏休み中にタブレットのカメラ機能を使って自分の育てる植物の様子をこまめに撮影して、夏休み明けにPowerPointでレポートを作ってまとめるという活動をしています。栽培する植物は、自分で決めるのですが、教科書に載っていないものもありますので、そういう植物は自分で調べて勉強する必要があります。与える肥料一つを取っても、育てる植物によって異なります。教科書には肥料の三要素が説明されていますが、それだけの知識ではうまくいきませんので、自分たちで調べする必要があります。俄然、生徒の学習意欲は高まってきましたね。

生徒会活動や委員会活動にも活用

【藤澤先生】タブレットは当然、授業で使っていますが、実際には授業以外の場面でかなり使っていて、そういう時の方が生徒は熱心に使っているようです。例えば1年生の校外学習では、班別の活動計画を立てるために、タブレットを使って、訪問先の情報や交通ルートを検索して計画書を作成しています。校外学習当日は、訪問先をタブレットのカメラで撮影し、訪問後にタブレットを使って事後レポートを作成しています。生徒会活動や委員会の活動の時にも、タブレットを使って資料の作成を行っています。

導入後の効果

生徒の情報活用スキルの向上だけでなく、様々な場面で効率化

【三宅先生】一番大きな効果は生徒の情報活用能力が高まった点です。1人1台持って色々な場面で使っていますので、単に文字を入力する能力だけではなく、情報の取捨選択など様々なスキルが高まります。

書類の編集・作成作業の効率化に役立っている

【藤澤先生】コンピューター室にパソコンやタブレットが備え付けられていると、そこでしか操作できず、利用がかなり制限されますが、今は各自がタブレットを持っていますので、生徒は好きな時にタブレットで様々な情報をまとめることができるという点が一番大きい効果だと感じています。中学校になると委員会活動が盛んになり、特に委員会のリーダーたちは話し合ったことをレポートにまとめて、印刷して全校に配っています。以前は手書きで紙に書いていましたが、今では全てタブレット上で編集しています。授業以外に活用場面が多々ありますので、書類の編集・作成作業の効率化に役立っています。教員の立場からは「校務の情報化」と言いますが、生徒がIT機器を使いこなすことで、そういう力が自然と身に付いてきていると思います。

将来の展望

◎今後CLIDEタブレット(またはテックウインド)に期待することはありますか？インターフェイスやディスプレイは丈夫であってほしいです

【三宅先生】今後どの学校でもタブレットを使う場面が増えてくると思いますので、堅牢性、丈夫な作りを一番に求めたいです。生徒は大人よりも扱い方が粗雑で、不注意で落としてしまうこともよくありますので、インターフェイスやディスプレイは丈夫であってほしいです。学校仕様で言うと機能は少なくとも、カバーを付けるなどして、丈夫で壊れにくい仕様のものがありがたいです。

導入頂いた製品

CLIDE W10A
約150台導入



TEKWIND
テックウインド株式会社
〒113-0034 東京都文京区湯島3-9-11 湯島ファーストビル7F

ご購入前の相談窓口

東京本社 **03-4323-8619**
大阪営業所 **06-6630-4567**
【営業時間】 10:00～12:00/13:00～18:00
(土日祝日を除く)

お問合せ先：取扱店 / 販売店

テックウインド

検索

<http://www.tekwind.co.jp/>

*Intel、インテル、Intelロゴ、Intel Core、Core Inside は、アメリカ合衆国および/またはその他の国における Intel Corporation の商標です。
*「Google Play」「Google」は、Google Inc. の商標または登録商標です。*CLIDE、クライド、CLIDEロゴはテックウインド株式会社の商標です。
このリーフレットの記載内容は2016年8月1日現在のものです。製品の仕様等は予告なく変更される場合がございます。